

平成29年4月から 国際学部が 変わります。

Faculty of
International
Studies

国際学部国際学科(定員90名)

2学科を1学科に統合し(学部定員に変わりはありません。)[グローバルな実践力]を持って国際的分野で活躍する人材育成の機能を強化します。そのために、多文化共生に関わる社会科学と人文科学が一体化した体系的な教育プログラムを構築すると共に、コミュニケーション能力や行動力・協働性等の実践的な能力を修得するための教育プログラムを強化します。

その1 多文化共生の専門知識を体系化

多文化共生コア・基礎科目⇒グローバル専門科目⇒専門演習・実験・実習科目⇒卒業研究準備演習⇒卒業研究に至るカリキュラムの精緻化・体系化により、多文化共生に関する入学時から卒業までの段階的且つ異分野融合的な学修が可能となります。

その2 海外体験の必修化

海外留学、外国語臨地演習、国際インターンシップを強力に推進します。トビタテ!留学JAPAN「地域人材コース」や栃木県・栃木県経済同友会と連携した「とちぎグローバル人材育成プログラム」等の積極的な活用を図ります。

その3 コミュニケーション能力や海外での行動力を強化すること

少人数・融合型演習や国際キャリア教育拡充のための「アクティブ・ラーニング」科目の新設。基礎演習でグローバル化する地域と世界の問題解決に積極的に関わろうとする関心・意欲・主体性を身につけ、専門演習で課題解決型の事業を企画・運営することを通して、グローバルな実践力が身につきます。

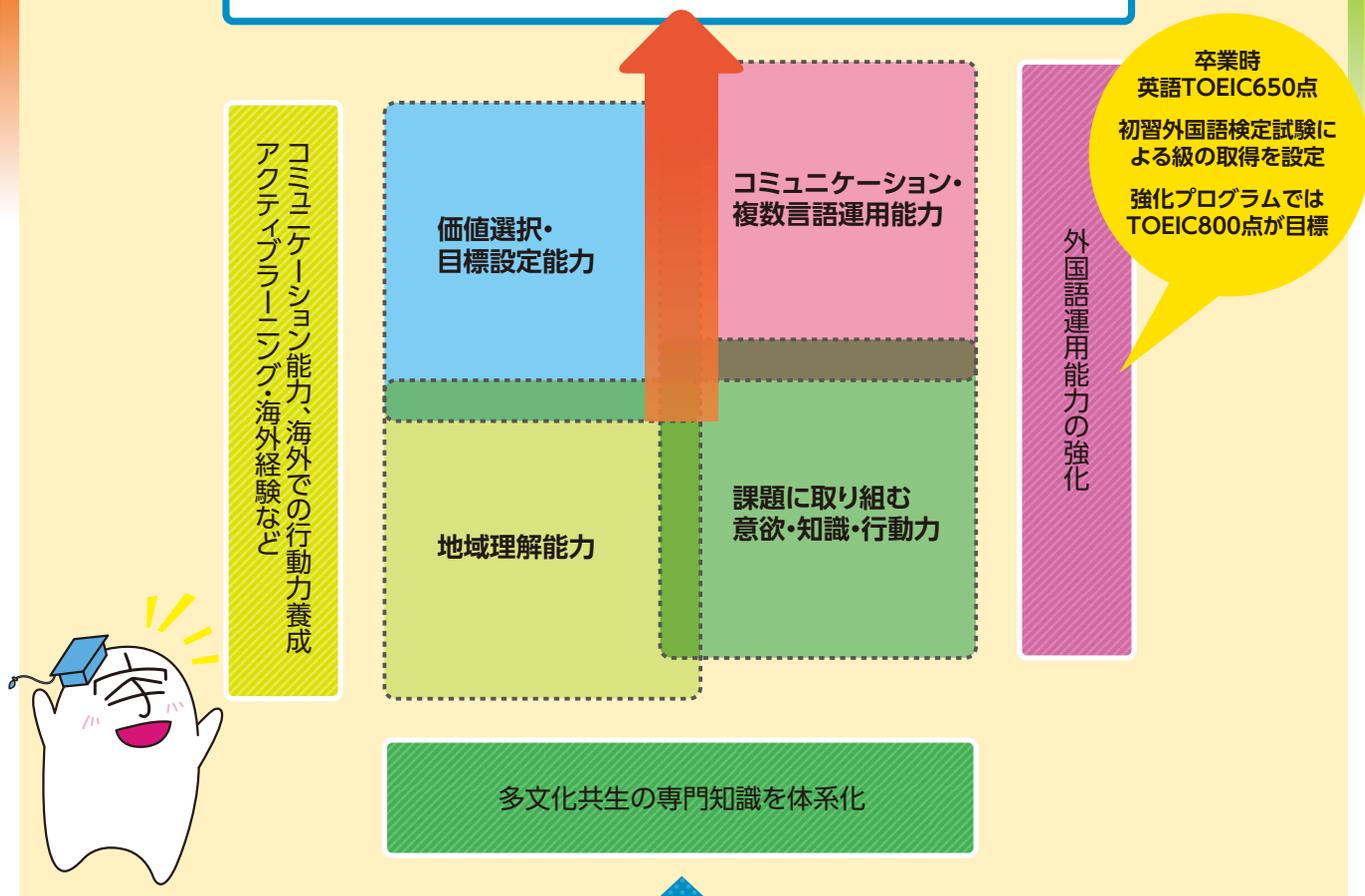
その4 外国語運用能力の向上

英語+4言語(専門外国語)+4言語(選択科目)の9言語を教授。英語の総合的スキルを上級まで高め、TOEIC、TOEFL、IELTS等の試験への対応強化を図り、初習外国語については、検定試験を利用した形で能力向上を目指す。また、一層の能力向上を目指し外国語学習の強化プログラムを提供します。

その5 将来のキャリア形成を見据えた就職支援

想定される進路に合わせた履修モデルを用いて、卒業後のキャリア形成のための教員組織による組織的指導体制を強化します。

実践的課題解決型
21世紀型グローバル人材



国際社会学科
社会科学の総合的教育研究

国際文化学科
人文科学の総合的教育研究

募集方法(入試)の変更点について

- ※学科の統合に伴う大きな枠組みの変更はありません。
- ※主な入試区分ごとの変更の概要は次のとおりです。詳細は、募集要項をご確認ください。

1. 一般入試(選択可能な外国語科目に変更があります)
平成28年度 英、独、仏、中、韓 → 平成29年度 英、中、韓
2. 推薦入試I(出願要件に変更があります、選抜方法の変更はありません)
出願要件: 実用英語技能検定準2級以上もしくはTOEIC450点以上
(実用英語技能検定合格証明書もしくはTOEIC公式認定証を提出)

※帰国生入試、社会人入試、私費外国人留学生入試において出願要件等に一部変更がありますので、募集要項をご確認ください。また、3年次編入学試験及び外国人生徒入試(平成28年度より開始した国立大学初の入試制度)についても、募集要項をご確認ください。

お問い合わせ



宇都宮大学 国際学部
UTSUNOMIYA UNIVERSITY

TEL.028-649-5164
mail: koksomu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp